

チャイルドブック活用ガイド

えほんとほいく

6
2021



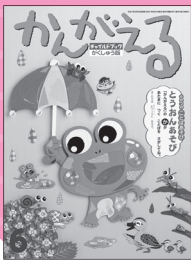
全頁に **ポストカードプレゼント!**

左記のQRコードからアンケートにお答えいただくと
ポストカード2枚セットをプレゼントいたします!
(応募締め切り 2021年7月31日)

活用のヒントを **動画** で紹介!

総合保育絵本の読み方、使い方の
ポイントをぜひご覧ください。





かながえる

チャイルドブックがくしゅう版

指導 / 木部秀子
(「ほいくえん」研究会)

わくわく しぜん クイズ てんきの ひみつ どっちどっちクイズ

(1~10 ページ)



- 雨が降ることで植物が育つなど、生き物が生きていくうえで大切な水になるということをあわせて知らせてもよいですね。
- 空き缶を並べて雨音を聞いてみるなど、雨が降り続けても楽しく過ごせるよう工夫できるとよいでしょう。

かずで あそぼう！
(13~14 ページ)

すてきな にわをつくらう！

読む
ときに

大きさを確かめながら、シール遊びを楽しみましょう。

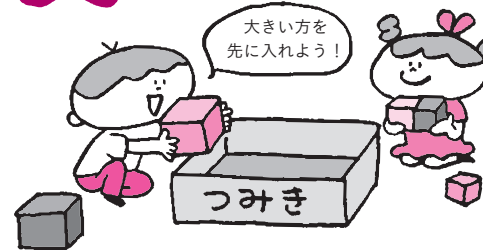


「大きい」「小さい」は比較しやすく、生活するなかで会話にも出やすいのですが、「中くらい」は他に大と小のものがあって初めて成り立ちます。このコーナーで改めて大きさの大・中・小を比較して確かめながらシール貼りをしましょう。雨が降るときだからこそ、ゆったりと時間をかけて楽しみたいですね。

大・中・小を理解したら、自分の世界でシールを自由に貼り、シール遊びからお話作りに発展させてもよいでしょう。

読んで
あとに

保育のなかで大・中・小に触れられるような働きかけを。



積み木や製作に使った紙などを整理整頓するとき、大きさの違いに気づき「大きいものはここ。小さいのはこっち」のように意識して片づけができるようになるとよいですね。

また、大・中・小のてるてる坊主を作って飾ったり、夏野菜を育てている園であればとれた野菜の大きさの違いをくらべてみたりと、季節の保育のなかでも大・中・小を意識できる働きかけをするとうれしいでしょう。

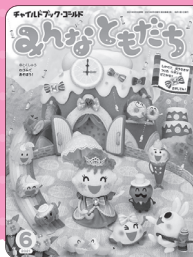


▶ チャイルド本社のホームページに「かながえる」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社 検索

※ 表紙のQRコードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は16ページへ



チャイルドブック・ゴールド

みんなとモダチ

指導 / 柴宮佑介
(Kids Island うちがしま)

とくしゅう・みんな ともだち
(2～11 ページ)

わゴムで あそぼう！



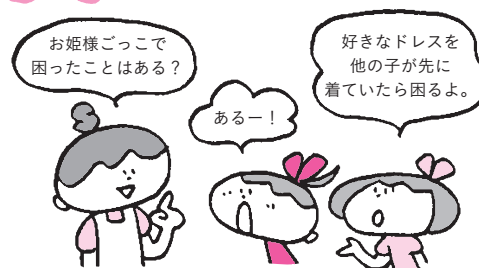
● 輪ゴムは、製作や遊びに利用しやすい素材です。絵本を読んで輪ゴムの特性を知ること、子どもたちの「やってみたい！」「こうしたら楽しそう！」を引き出せるとよいですね。

せいかつ・きみなら どうする？
(16～21 ページ)

じぶんの きもち いえるかな？

読む
まえに

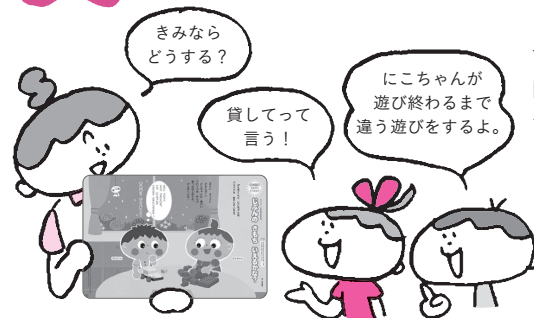
普段の遊びの様子を話題にしてみましょう。



まずは「園での遊びはなにが好き？」と問いかけます。子どもたちの発言を拾って「〇〇遊びの楽しいところはどんなところ？」「〇〇遊びをしていて困ったこととかある？」などと聞きます。遊びでの困ったことに意識を向けてから、読み始めましょう。

読む
ときに

子どもたちが考える時間をとりましょう。



17ページの「きみならどうする？」の部分では、子どもたちが自分で考えて答えられるように、時間にゆとりをもって読み進めてください。「貸してって言う」以外の意見にも耳をかたむけ、共感してあげるとよいですね。

読んだ
あとに

発展させて、別の状況だったらどうか考えてみましょう。



「もし、にこちゃんが貸してくれなかったらどうする？」や「げんきくんが赤いブロックをもっとたくさん使いたかったらどうする？」などと問いかけ、さまざまな状況について考えてみましょう。また、読むまえに考えた、遊びのなかでの困ったことについて、解決方法を出し合ってもよいですね。みんなで考えることを通して、楽しく遊ぶにはいろいろな方法があると気がつけるでしょう。



チャイルド本社のホームページに「みんなとモダチ」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙のQRコードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は17ページへ



チャイルドブック

ジュニア

指導／水野絵里
（「はいえほん」研究会）

あそび
（15～22ページ）

りさおねえさんの なりきり からだあそび



- ホールなど広い場所で行うようにし、必要に応じてマットを用意しましょう。
- なりきりグループと応援グループに分けて行くと、スペースが広く使え、保育者の目が届きやすいため、安全にのびのびと取り組めますね。

せいかつ
（23～28ページ）

はみがき だいじだよ

読む
まえに

歯科検診の前に読んで意識を高めます。

園で歯科検診があるようなら、その前に読むと意識が高まります。「みかんちゃんたちの園にも歯医者さんが来てくれたんだって」などと伝えて読み始めると興味を引くことができるでしょう。6月4～10日の『歯と口の健康週間』について触れてもよいですね。

読む
ときに

歯をみがくときの口の開け方に注目しましょう。



27～28ページでは、上手にみがけているみかんちゃんたちをほめ、びかびかになったことを喜んであげましょう。さらに「はみがきアドバイス」をしっかりと確認し、「あ」と「い」の口の開け方でみがける歯が違うことにも気づくようにするとよいでしょう。「トマト先生、とっても優しいね」などと伝えると、歯医者さんへの緊張感も和らぐかもしれませんね。

読んだ
あとに

歯みがきをするときのルールも伝えていきましょう。



園で食後に歯みがきをする場合は、ていねいに歯みがきができるよう、繰り返し伝えましょう。歯ブラシを口にくわえたり持ったりしたまま、走ったり、ふざけたりしないことを伝え、安全に歯みがきができるようにしましょう。

▶ チャイルド本社のホームページに「ジュニア」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社 検索

※ 表紙のQRコードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は18ページへ



チャイルドブック ぶう

指導／瀬川未佳
〔「ほいくえほん」研究会〕

おはなし (11～20 ページ) きょうも げんきに いただきます



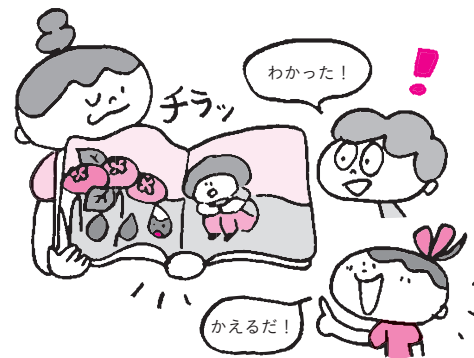
- お話を楽しんだあとに、朝食食べたものに話題を広げてみましょう。「朝ごはんを食べると、元気にたくさん遊べるよ」など、朝ごはんの大切さに気づくような声かけをしてみてもよいですね。

うたの えほん
(2～5 ページ)

かえるのがっしょう

読む
とき

期待が高まってからページをめくりましょう。



3ページの穴からかえるの顔や手足がのぞいています。「誰だろう?」と声をかけたあと、3ページを少したわませるように右へ動かしましょう。すると、かえるの両目が見えます。「かえるだー!!」という声が大きくなり、期待が高まってからページをめくりましょう。「かえるのがっしょう」をうたうときは、かえるのポーズでうたっても楽しいですね。「クワ」のところだけ軽く跳んでもよいでしょう。

せいかつ
(21～26 ページ)

はブラシマン しゅつどう!

読んだ
あとに

歯みがきへの意識を高めましょう。



まだ、歯みがきを嫌がる子ども、苦手な子どももいて、困っているご家庭もあるかもしれません。6月4～10日は『歯と口の健康週間』です。お便りなどで、「ぶう」で歯みがきを話題にしたことを伝えましょう。歯ブラシマンを1本作って、手踊り人形のみいちゃんといっしょに「朝、歯みがきしてきたかな?」と聞き、歯みがきへの意識を高めていくとよいですね。

▶ チャイルド本社のホームページに「ぶう」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社 検索

※ 表紙のQRコードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は19ページへ



サンチャイルド ビッグサイエンス

『ジャがいも ほれたよ』

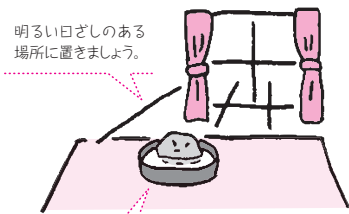
指導／瀬川未佳
（「ほいくえん」研究会）

保育で絵本を楽しむコツ

子どもたちに人気のジャがいもが、実は次のジャがいもを生み出すという、とても神秘的な力を持っていることを知っている子は少ないと思います。その秘めたパワーを誌面で味わったら、ぜひ実際に育てる体験をしてみてください。野菜が活着していることを実感できるでしょう。

ジャがいもを育ててみよう。

ジャがいもを右の図のように水栽培してみましょう。これから暑くなる季節ですので、種いもは丸のまま使用の方が腐りにくいのでおすすめです。切ったいもを使う場合には、日陰の乾燥していない所に、切り口を上にして3～5日置きましょう。表面が乾いて薄い膜が張ったようになります。それから切り口を下にして水につけ、栽培を始めると腐りにくくなります。



明るい日ざしのある場所に置きましょう。

ジャがいもの半分より下まで水をはります。目の部分まで届かなくても大丈夫です。

みんなで絵日記を作ろう。

子どもたちと毎日観察し、どんな変化があったか発見したことを言葉に出して、みんなで話し合えるとよいですね。さらにそれを表に書き込んでいって、みんなが見られる場所に貼り出すとよいでしょう。写真やイラストなどを添えると、前日との変化を見くらべられてよいでしょう。



芽の色は品種によって違います。また、葉が出たあとに、土に植えて栽培を続けることもできます。その場合には、丈夫で大きな芽を2～3本残して、他の芽は取ってしまいましょう。

いろいろな野菜で試してみよう。

ジャがいもだけでなく、さつまいもや、にんじん、だいこんのへたや、たまねぎや長ねぎの根、キャベツの芯などでも、水栽培を試してみると、成長速度や、芽や葉の違いをくらべられて楽しいでしょう。



さつまいも

にんじん

だいこん

たまねぎ

ねぎ

キャベツの花

7月号の
お知らせ

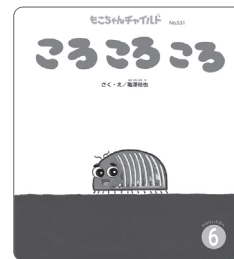
『バラスポーツの ひみつ』バラスポーツはどんなスポーツか、選手のことや道具やルールなども紹介します。誌上から、バラスポーツを通じて輝く選手たちの姿を感じてください。

作者インタビュー



亀澤裕也先生

もこちゃんチャイルド6月号
『ころころころ』
作・絵／亀澤裕也

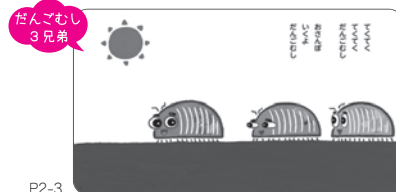


今回のお話を作られたきっかけを教えてください。虫好きの娘が特に好きなのがだんごむしです。ある日、家に連れて帰ってきたのをきっかけに、僕も毎日観ていると愛着が湧いてきて、このだんごむしで物語を作ってみたと思うようになりました。あの丸まったときの無抵抗な感じ、とっても愛らしいでしょ？（笑）つつい意地悪したくなっちゃいますが、実際に転がすとかわいそうなので、絵本のなかでたくさんころころ転がしちゃいました。

今回表現で特にこだわられたところ、苦労された点などはありますか？

こだわったところは、だんごむし3兄弟の性格の描き分けです。あまり物事に動じない子、怖がりな子、無邪気な子などを、表情やコラージュ（折り紙を貼ったり）に変化をつけて表現してみました。

お散歩に出かける。



P2-3 表情やコラージュの色使いで性格の違いが表現されています。

特に気に入りの場面はありますか？

だんごむしがぐるんとまるまるシーンです。3匹の特徴が明るく、おもしろく出たかなと思います。

お気に入り



P8-9 もぐらさんにびっくりしてまるまるにまるまっただんごむしたち。ここでも性格の違いが楽しく表現されています。

絵本作家（イラストレーター）になったきっかけを教えてください。

幼い頃、父が僕の好きなアニメのキャラクターをよく描いてくれていて、それを切り抜いて遊んでいました。それがきっかけで絵が好きになり、らくがきちょうをたくさん買ってもらってずっと絵を描くようになりました。そうするうちに自然と将来は絵に関わる仕事に就くんだろうと考えるようになって、身内に学校の先生が多いことから教員を目指すことにしたのですが、教育実習で生徒たちと関わるうちに、教えるのは向いていないかと思うようになりました。当時はまだ知識も経験もなかったので不安だったんだと思います。そこでもう一度、イラストやデザインのことなどを勉強し直し、作家を目指すようになりました。はじめは、リアルな絵に憧れたり、今は全く違う画風だったのですが、学校にあった絵の専門誌や絵本を読んでいるうちに、「自分ってかわいいものが好きなんだ」「明るい色が好きだったんだ」と気がついて自由に絵を描いているうちに、自然と今のよう画風になっていきました。そして、出会ったたくさんの方々から導かれて、絵本や子ども向けの本に絵を描かせてもらえるようになりました。まとめると、人に恵まれて絵本作家（イラストレーター）になった（なれた）ということですね（笑）

最後に読者の先生方にメッセージをお願いします。

この絵本を読み終わったあとに、実際に子どもたちといっしょに体を丸めてころころころと転がって遊ぶのも楽しいかもしれません。歌が得意な先生は「てくてくてくてく だんごむし〜♪」なんてオリジナルの曲を作ってもおもしろいかもしれませんね。

亀澤裕也（かめざわ・ゆうや）

1981年生まれ。絵本に『てるちゃんのかお』（作・藤井輝明/金の星社）、『はなくんくん』（こどものとも年少年版 作・ねじめ正一/福音館書店）、『あのお、これはひみつやで!』（作・くすのきしげのり/徳成社）、『おいで おいで』（作・福田翔・中川ひろたか/赤ちゃんとママ社）など多数。

読み聞かせワンポイントアドバイス



徳永 満理
(とくなが・まり)

福岡県出身。子どもの発達をふまえていねいな保育のなかで50年読み聞かせの実践を重ねる。社会福祉法人おさなご保育園園長を経て、現在は同園の理事長。元兵庫大学短期大学部専任講師、あかし保育絵本士養成講座講師、兵庫子どもと絵本の会顧問。著書に『絵本と子どもが出会ったら』（鈴木出版）、『絵本でひろがる子どものえがお』（高山智津子氏と共著）『よくわかる0～5歳児の絵本読み聞かせ』（以上、チャイルド本社）、『赤ちゃんにどんな絵本を読もうかな』（かもがわ出版）、絵本に『はるちゃんのぼんぼりぼうし』（ひさかたチャイルド）、『ゆうちゃんシリーズ』9冊（アリス館）などがある。



もこちゃんチャイルド

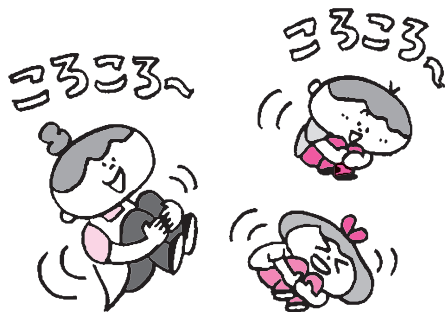
ころころころ 作・絵／亀澤裕也

心も体も開放的な初夏です。園庭の花壇の周りに集まってだんごむし探しに夢中になっている子どもたちが喜んでくれそうなお話です。絵がシンプルで、擬音語の展開がおもしろさを増幅させてくれます。テンポよく読んで、言葉と絵の変化を楽しませてあげてください。

タイトルは臨場感を込めて読みます。表紙をめくると3匹でお散歩に出発。途中でデコボコ道から出てきたのは…。思わず「もぐらさーん」と子どもたちの中から声が飛んできそうな展開です。びっくりしただんごむしたちは、まあるくるまって…。ここから大冒険の始まりです。テンポよく、メリハリをつけて読みながら、ページのめくりにも緩急をつけましょう。裏表紙の絵もゆっ

くり見せてあげましょう。

読み終わったら、自分たちがだんごむしを見つけたときのことをおしゃべりし合ってもよいですね。そのあとはだんごむしになりきって、ころころ転がって遊んでみましょう。



チャイルドブックアップル

ぼく、トイレ

作／飯野由希代
絵／ささきみお

遊びに夢中になりすぎて、トイレに誘っても知らんぷりをする子っていませんか？ そんな子どもたちにぜひ読んであげたいお話です。奇想天外な絵もおもしろいです。じっくり、たっぷり見せてあげましょう。

しょうたくんに無視されて家出したトイレくんは、他に使ってくれる誰かを探しに出かけます。初めに会ったのは道端でおしっこをしている犬。おもしろくなりそうな予感です。展開に期待を込めながらページをめくりましょう。海の中では魚に間違われたり、たこのおうちにされそうになったり、草原では動物たちからも「いらないもーん」と振られてしまったり…がっかりが続きます。そんなトイレくんの気持ちになって、メリハリを

つけながら読みましょう。トイレくんにずっとついてきている、ねこのペーパーホルダーに気づく子もいるかもしれませんよ。

読み終わったら、お話と重ねながら自分たちのトイレ体験についておしゃべりを楽しみましょう。



おはなしチャイルド

はしヒロコさん 作・絵／あきびんご

子どもたちは、生活のなかで見たり、知ったり、触れたりした体験をしながら、日々想像力を育てています。ありっこないけれどおもしろいこのお話も、きっと想像の翼を広げて楽しんでくれることでしょう。

不思議な印象のタイトルと絵です。「ヒロコさん?」「えっ? 鳥?」などと、子どもたちから驚きのリアクションが起きそうです。どんなお話か期待を膨らませてから読み始めましょう。ヒロコさんはお出かけて、ノアはお留守番。町まではカメジーさんの背中に乗って行くことに。「えっ?!」と驚く展開です。こうしてはじまるヒロコさんの町遊びの展開が愉快です。絵がおもしろさをさらに増幅させます。メリハリをつけながら、テンポよ

く読んであげましょう。

読み終わったら、自分たちがお出かけしたときのことをおしゃべりしあってみましょう。そのあとは、ハシヒロコウについて図鑑で調べてみるのもよいですね。





おはなしチャイルドリクエストシリーズ

フィフィのそら

作/村上康成

周りの大人たちに大切に見守られて育った子どもたちも、だんだんと大きくなり、ひとり立ちのときが近づいてきます。そんな幼児さんたちがこのお話をどんなふうに見てくれるのか、楽しみです。ユーモアと透明感のある絵がすてきです。どんなお話か想像を膨らませてから、明るさと優しさを込めて読み始めましょう。

川面をお散歩していたかゝるがも親子の前に大なまずが現れ、列から外れてしまったフィフィ。和やかさと衝撃との対比にメリハリをつけて読みましょう。フィフィはウシガエルのモーじいさんに一人で生きることを教えてもらいます。ホテルの場面は残酷さと透明感のある美しさが交錯し、見入ってしまいます。静かに読んで、絵をじっくり

見せましょう。たくましく育ったフィフィが大空に飛び立っていく場面は裏表紙まで続きます。気持ちを込めて、ゆっくり読みましょう。

読み終わったら、フィフィやその他の登場人物の気持ちについて話し合ってみましょう。



チャイルドブックアップル 傑作選

なっちゃんのバケツ

作・絵/あかま あきこ

大好きな友達やお気に入りのものを意識し始めた子どもたちが気持ちを重ねて見られそうなお話です。気持ちを込めて読んであげましょう。なっちゃんとの幸せな日々を送るバケツがけなげでかわいいです。明るく、弾むように読んであげましょう。

黄色いバケツが大好きななっちゃんですが、ある日遊んでいる途中でハプニングが起こり、バケツを置き去りにしてしまいます。バケツは驚きと悲しみていっぱい。バケツの気持ちになって読みましょう。雨の場面は心が沈みます。しっかりと本を広げて、絵をじっくり見せてあげましょう。でも、ページをめくると…。「あっ！傘だ！」と子どもたちが見つつけてくれるかもしれませんね。



なっちゃんとバケツの再会の場面は喜びを込めて読んであげてください。

読み終わったら、それぞれの好きなものや大切なものについて話し合ってみましょう。



はじめましてのえほん

おはなし ゆびさん

詞/香山美子
構成・製作/くすはら順子

有名な遊び歌の絵本です。簡単な歌なので、歌を知らない人はメロディーを覚えてリズムカルにうたえるようにしてから読んであげましょう。

表紙がインパクト抜群です。5本の指に人形が乗っている手のひらに思わず目を引かれてしまいます。1・2歳児さんには、人形を順番に指さして、「これは誰かな?」と問いかけてみましょう。「お父さん」「お母さん」とはりきって答えてくれることでしょう。表紙をめくるとパパの指の登場です。自分の親指を立てながら、弾むようにうたって読み進めましょう。続くママ、兄さん、姉さん、赤ちゃんも、それぞれの雰囲気に合わせて身ぶりも交えながらうたってあげましょう。

読み終わったら、子どもたちといっしょに指遊

びをしながらうたってみましょう。「ワハハ」「ウフフ」と身ぶりもつけるとより盛り上がるでしょう。手作りの指人形をつけてうたってあげるのもよいですね。



みんなでよもう！ 日本の昔話

ふるやのもり

文/小池タミ子
絵/渡辺三郎

子どもたちにとって、「ふるやのもり」という言葉は聞いたこともなく、昔話の世界でしか出会うことのない言葉ではないかと思えます。言葉のおもしろさを堪能させてあげてください。

古いあばら家の馬小屋に忍び込んだどろぼうとらのおおかみ。どちらも、自分が一番おっかないと思っていましたが、そこに住むじいさんとばあさんは「ふるやのもり」が一番おっかないと言います。「ふるやのもりって?」と質問があがりそうですが、「最後まで聞いてからね」と読み進めましょう。自分たちより怖いものがいたと逃げ出し、お互いを「ふるやのもり」と勘違いするのがなんともおかしい展開です。絵が双方の思いをよく表しています。メリハリをつけ、テンポよく語りましょう。

さるの顔としっぽのおちもおもしろさと哀感があります。余韻を残して終わらしましょう。

読み終わったら、読み手が経験したことのある雨もりの話など、昔のことを話してあげるのもよいですね。





チャイルドブックを活用するときの週案・日案文例



文例執筆 / 山本秀子 (帝京平成大学教授)

かんがえる

チャイルドブック・がくしゅう版

- 週案例**
- ・保育絵本を活用して気象について考える。
 - ・保育絵本を活用してリサイクルに興味をもつ。

日案例

| コーナー 5領域・10の姿との関連 | ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助等 |
|---------------------------------------|--|
| 自然 ♣ ⑥⑦⑨ | <ul style="list-style-type: none"> ● 雨が降るしくみや、雲や生き物の様子から天気を予測すること（観天望気）を知り、気象についての興味を広げる。 ● 天気予報の話題を朝の会などに取り込み、実際の天候と同じだったかどうかや天候の種類などに興味関心をもてる環境づくりを考える。 |
| 小学校へつながる生活 ▲♣■♠ ③④⑤⑦⑨ | <ul style="list-style-type: none"> ● 危ないことや、周りの迷惑になる行動をしている子どもを絵のなかから探すことで、雨の日の過ごし方を再確認する。 ● 危険な理由と自分の行動とを結びつけ、自発的に気をつける気持ちになれるように、保育のなかで話題にして意識を高める。 ● 他にも、危険や周囲への迷惑な行動はないか、子どもたち同士で考えて発表する。 |
| 数・シール ■♠ ⑥⑧⑨⑩ | <ul style="list-style-type: none"> ● 物の大きさの違い（大・中・小）について、シールで遊びながら親しんでいく。 ● 実際の生活のなかでも「大・中・小」をくらべることに興味・関心を持ち、大きさの違いへの理解を深める。 |
| お話 言葉遊び ▲♣■♠ ③⑥⑧⑨ | <ul style="list-style-type: none"> ● お話のなかで頭音遊びを楽しむことで、語彙を増やす。 ● 細かい絵のなかから答えを探し当てることから得た達成感を友達と共有し、次に挑戦する意欲を高める。 |
| 身の回りの なぜなぜ ♣■♠ ③④⑤⑧⑨ | <ul style="list-style-type: none"> ● リサイクルマークをきっかけに、資源の再利用への関心を高め、身の回りの物を大切に使う気持ちを育てる。 ● 園の内外でリサイクル活動を実践し、達成できた喜びを次へつなげる。 |

5領域

- ♥ 健康
- ▲ 人間関係
- ♣ 環境
- 言葉
- ♠ 表現

10の姿

- ① 健康な心と体
- ② 自立心
- ③ 協同性
- ⑦ 自然との関わり・生命尊重

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の週案・日案の文例を提示しています。
あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

チャイルドブック・ワールド

みんなと遊ぶ

- 週案例**
- ・保育絵本を活用して味覚に関心をむけ、食べる意欲を育む。
 - ・保育絵本を活用して梅雨の季節感を味わう。

日案例

| コーナー 5領域・10の姿との関連 | ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助等 |
|----------------------------|---|
| 特集 ♣■♠ ③⑤⑥⑨ | <ul style="list-style-type: none"> ● 輪ゴムの性質を知ること、身近な素材のもつおもしろさに気づく。 ● 必要に応じて保育者の援助も借りながら、輪ゴムが身の回りでのどのようなことに使われているかを、友達同士で話す。 ● 保育のなかで輪ゴムを製作活動に活用して、実際に輪ゴムの特徴を体験し楽しむ。 |
| 食育 ♥♣■♠ ①⑥⑦⑩ | <ul style="list-style-type: none"> ● すっぱい食べ物が体によいことを知り、食べてみたいと思うきっかけにする。 ● すっぱいときにどんな表情をするかなど、友達とやって見せ合うことでお互いの表現を楽しむ。 |
| 生活 ▲■♠ ①②③⑤⑨ | <ul style="list-style-type: none"> ● 友達とのやりとりのなかで、自分の気持ちを言葉にする大切さを感じる。 ● 子どもたちが自分の気持ちを相手に表現できているかを保育者は常に観察し、自分の気持ちを伝えられた喜びを実感できるように援助する。 |
| お話 ▲♣■♠ ⑤⑥⑦⑨⑩ | <ul style="list-style-type: none"> ● 雨降りの日にお話を振り返り、雨雲にキャラクターを投影するなどして想像を豊かに膨らませる。 ● 雨が生活するために必要であると、このお話のなかから知り、さまざまな物にそれぞれの役割があることを知る。 |
| シール ♣■♠ ⑥⑨⑩ | <ul style="list-style-type: none"> ● それぞれの傘がどの動物に似合うか考えて貼り、自分なりの絵づくりを楽しむ。 ● 保育者が必要に応じて援助をしながら、その傘を選んだ理由を聞くことで、自分の考えを言葉で話せる機会をつくる。 |

- ④ 道徳性・規範意識の芽生え
- ⑤ 社会生活との関わり
- ⑥ 思考力の芽生え
- ⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
- ⑨ 言葉による伝え合い
- ⑩ 豊かな感性と表現

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の週案・日案の文例を提示しています。
あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

文例執筆 / 山本秀子 (帝京平成大学教授)

チャイルドブック ジュニア

日案例

- 週案例**
- ・保育絵本を活用して体遊びを楽しむ。
 - ・保育絵本を活用して歯みがきの習慣をつける。

| コーナー 5領域・10の姿との関連 | ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助等 |
|-------------------------------------|---|
| お話 ▲♣■ (7)(9) | <ul style="list-style-type: none"> ● この時期によく使う傘のお話を読むことで、自分の持ち物への愛着をもつ。 ● 物語を通して傘の役割を知り、雨の日の散歩を保育のなかで経験して、傘に守られていることを実感する。 |
| シール ▲♣■♠ (6)(7)(9)(10) | <ul style="list-style-type: none"> ● 梅雨の時期の自然や生き物への興味を深める。 ● シールのかえるの表情や動作を参考にしてシールを貼り、自分が考えてできあがった誌面を友達と見せ合って楽しさを共有する。 |
| あそび ♥▲■♠ (1)(6)(9)(10) | <ul style="list-style-type: none"> ● 動物になりきって遊び、体を動かす楽しさを味わいながら、基礎体力を身につける。 ● 動物の特徴を友達や保育者と出し合ってまねをし、同じ動物でもさまざまな表現があることを楽しむ。 |
| 生活 ♥■ (1)(2)(9) | <ul style="list-style-type: none"> ● 歯みがきの大切さを知ったうえで、具体的なやり方を確認し、実践につなげる。 ● 絵本でキャラクターたちがやっていたことを保育のなかで日々話題にして、子どもたち自らが正しい歯みがきをしようとする気持ちを引き出す。 |
| 食育 ♥♣ (1)(2) | <ul style="list-style-type: none"> ● よくかんで食べることの大切さを伝え、意識するきっかけにする。 ● 「かむ」のは、歯の健康だけではなく、食感・味・消化吸収にもつながる大切なことであると、保育者が言葉を添えて、意識を高める。 |



日案例

- 週案例**
- ・保育絵本を活用し、梅雨の時期の季節感を味わう。
 - ・保育絵本を活用してごっこ遊びのお話を楽しむ。

| コーナー 5領域・10の姿との関連 | ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助等 |
|-------------------------------------|--|
| 歌 ♣■♠ (3)(6)(7)(9)(10) | <ul style="list-style-type: none"> ● 誌面のかえるたちといっしょにうたうだけでなく、友達や保育者といっしょにうたう楽しさを味わう。 ● 保育者の助言を得てかえるの特徴を知り、かえるのまねをし、なりきって楽しむ。 |
| 環境 ♣■ (6)(7)(9)(10) | <ul style="list-style-type: none"> ● 隠れているかえるを見つけられた喜びを味わい、身近な生き物への興味につなげる。 ● 雨が好きなかえるから、6月の特徴である「雨」をテーマにした遊びや製作などを保育のなかに取り込み、季節感を味わう。 |
| シール ♣■♠ (6)(7)(9)(10) | <ul style="list-style-type: none"> ● 動物たちがさしている傘の模様やその散歩の様子から雨の日の散歩の楽しさを感じる。 ● 晴れの日には味わえない雨の日の特徴を、雨の日の子どもたちの体験から保育者が引き出す。 |
| お話 ♥■ (1)(9) | <ul style="list-style-type: none"> ● 料理のごっこ遊びを楽しみ、食べてみたいという食欲を喚起する。 ● ページをめくると食材が変化する様子に注目するように読み、自分が料理をしている気分を味わうとともに、料理に興味、関心をもつ。 |
| 生活 ♥■ (1)(2)(9) | <ul style="list-style-type: none"> ● 歯ブラシマンとうたう展開をいっしょにおもしろがって、歯みがきが楽しいと思える環境をつくる。 ● 歯科検診にあわせて読み、絵本と診察の経験の両面から歯みがきの大切さを知る。 |

5領域

- ♥ 健康
- ▲ 人間関係
- ♣ 環境
- 言葉
- ♠ 表現

10の姿

- ① 健康な心と体
- ② 自立心
- ③ 協同性
- ④ 道徳性・規範意識の芽生え
- ⑤ 社会生活との関わり
- ⑥ 思考力の芽生え
- ⑦ 自然との関わり・生命尊重
- ⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
- ⑨ 言葉による伝え合い
- ⑩ 豊かな感性と表現